

addfield
Incinerate • Cremate

International Leaders of
Incineration Solutions

動物系廃棄物のための先進的なソリューション



Addfield の農業用焼却炉で、農場を、すばやく変える。

1982年以来、Addfield は世界中の農家の皆さまに、最も信頼性と耐久性に優れた農業用焼却炉をお届けしてきました。

Addfield の農業用焼却炉シリーズへようこそ。農業市場にとってこの数年が厳しい時期であったことは、皆さまも同じお考えではないでしょうか。世界的なコスト上昇と、絶え間ないバイオセキュリティ上のリスクが、業界を脅かし続けてきました。

Addfield では、機械の効率と性能を高めるための投資を続け、全機種にわたって改良を進めてきました。皆さまからのご意見に耳を傾け、養豚・養鶏いずれの農家の皆さまにも運用面での利点をお届けできるよう、SB シリーズの専用バージョンを開発しました。

死亡家畜を農場内で処理し、コストと安全を自らの管理下に置く。Addfield の機械への投資をご決断いただくのに、今は絶好の時期です。

最初の Addfield の機械は1982年、農業用焼却炉専業として製造されました。最も堅牢で、信頼でき、効率の高いソリューションをお届けするという私たちの姿勢は、40年以上変わっていません。

お客さまが Addfield の焼却炉への投資をお選びになれば、それは長年にわたって価値を持ち続ける決断になると確信しています。当社の機械は過酷な使用に耐える頑丈な設計で、お客さまの時間とコストを削減します。

すべての焼却炉を、英国国内で上質な材料を用いて製造していることを誇りに思います。

また、オープンドア方針のもと、経験豊富な専門スタッフにいつでもご相談いただけます。優れたアフターサービスとサポート体制がそれを支え、いつでも信頼してお使いいただける機械をお届けします。



Addfield Mini AB 焼却炉

Addfield が他社と一線を画す核心は、先進的なレンガベース三層構造の耐火ライニングです。これにより卓越した熱効率を実現し、コンクリートライニングの機械に比べて運転コストを最大40%削減します。

新しい農業設備への投資をご検討されるとき、重要なご判断が数多くあることを承知しています。次のページからの内容が、皆さまの疑問の多くにお答えできるものと確信しています。

どのようなご要望であっても、また世界のどこにいらっしゃっても、本当にお役に立てる機械をご用意できることを誇りに思います。世界規模のエンジニアと販売代理店のネットワークに支えられ、これまで150か国以上に機械を納入し、今も新しい地域へと広がり続けています。皆さまからのご連絡を心よりお待ちしております。

Derek Carr / 代表取締役
Addfield Environmental
Systems



Addfield の焼却炉が高い信頼性を誇る理由

耐候性仕上げ 先進的な熱処理2液型塗装システムにより、焼却炉を長年にわたり風雨から保護します。

ガス浄化室(二次燃焼室)

ガスを850°C以上に加熱し、環境に配慮した工程で煙と臭気をすべて除去します。

直感的な操作盤

ワンタッチで簡単に操作できます。家畜衛生上必要とされるデータロギング機能を標準装備。

厚鋼板構造

高品位・板厚10mmの英国製軟鋼のみを使用し、Addfield の焼却炉は市場で最も強固な機体となっています。

多層耐火ライニング

レンガベースの三層構造・厚さ180mm。熱損失を防ぎ、燃料費を抑え、作業者の快適性も高めます。

傾斜式一次燃焼室

幅広の投入口と傾斜した炉壁により、廃棄物の投入と配置が容易になり、効率を最大化します。



Addfield SB 焼却炉

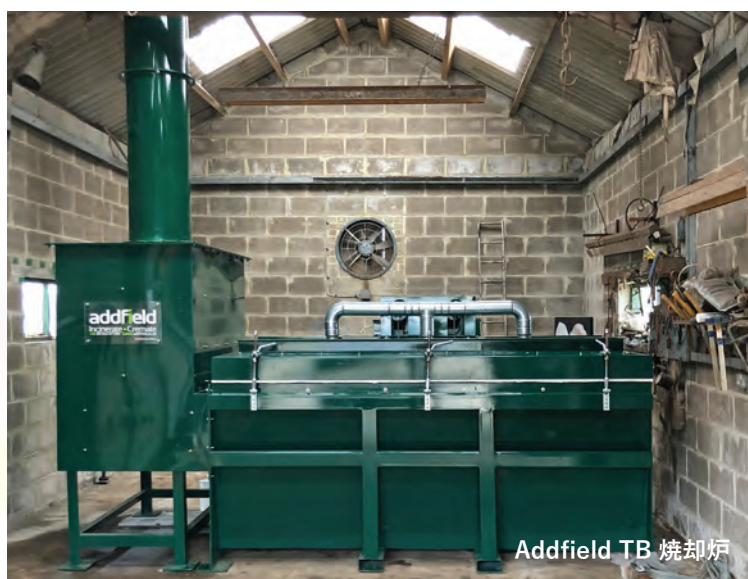
この機械は本当に元が取れるのか？

新しい農業機械への投資は、簡単な決断ではありません。しかし当社の焼却炉は、設計と製造の考え方が根本的に異なります。次の焼却炉をお選びになるとき、購入当日にお支払いになる価格だけを見ないでください。

実際のコストは、そのあとの運転のなかで生じます。この数年で私たちが学んだことがあるとすれば、それは燃料効率の価値です。

上記のとおり、当社の焼却炉は熱を機体の内部に保ち、大気へ逃がさない構造になっています。「高温注意」の警告表示が見当たらないのは、必要な場所に熱を閉じ込めているからです。

これにより燃料費を平均40%削減できます。積み上げて考えると、1年目で当社の機械のコストは簡易なコンクリート製の代替機と同等になり、2年目にはその差額がお客さまの手元に残ります。数年経てば、機械が自ら元を取ったと言っているだけでしょう。Addfield への投資は、お客さまのニーズに応え続ける長期的なパートナーシップです。



Addfield TB 焼却炉

どれだけ節約できるのでしょうか。

中型機である SB は、1燃焼サイクルあたり約36リットルの燃料を節約できます。これを週3回、1年間続け、軽油の平均価格を1リットルあたり£1.25とすると、コンクリート鑄込み式の代替機と比べて年間5,616リットル、£7,020.00の節約になります。

養鶏

家禽やその他の鳥類は発熱量が低く、羽毛による断熱性が高いため、経済的で効率のよい処理には専用の設計が求められます。当社の養鶏用焼却炉は、追加バーナーと最適化された投入システムをご用意しています。飼養羽数8万羽から100万羽を超える農場まで、幅広く導入されています。Mini シリーズ、SB Poultry、A50L についてぜひお問い合わせください。



羊・山羊

分娩期に不可欠であるとともに、羊・山羊の死亡個体や農場廃棄物を一年を通じて処理できます。一次燃焼室の傾斜壁により廃棄物の投入と配置が最適化され、効率を最大化。さらに適応制御により最適な焼却サイクルを実現します。Mini シリーズと SB についてぜひお問い合わせください。



特大・大量投入

世界最大級の農場のお客さまと取り組むなかで、最も要求の厳しい農業廃棄物処理にも応えるソリューションが必要になります。当社には、養鶏・養豚・肉牛農場で稼働する特大型シリーズがあり、高い燃焼速度、特大の投入室、複数の自動投入オプションをご利用いただけます。A50L および Rapid 1000 についてぜひお問い合わせください。

最適な 焼却炉の選び方

当社の焼却炉は、約束した性能を確実に果たすことで世界的に高い評価を得ています。すべての機械は「Simply, Built Better(シンプルに、より良く造る)」という一つの理念のもとに設計されています。

Addfield の機械をお選びいただいたあと、次に重要になるのは「どの機種が最適か」というご質問です。当社の農業用機械

はいずれも、あらゆる死亡家畜と農業廃棄物を安全に処理できますが、お客さまのご用途により適した機種があります。

お選びいただきやすいよう、製品シリーズを代表的な用途別に分類しました。



すべての機械に上質な構造を採用し、極めて高い堅牢性を実現。要求の厳しい実際の農場での使用を前提に、強く設計・製造されています。



1982年以来、市場で最も信頼性の高い機械を提供してきました。通常のご使用で平均20年以上の耐用年数を誇ります。



優れた燃料効率により、お使いいただくたびにコストを削減。短期間での投資回収と、その後も継続する確実なコスト削減を実現します。



Addfield 製品シリーズ

	容積	積載量	燃焼室寸法 長さ×幅×高さ	投入方式	重量 (トン)	家禽／農場規模	羊	豚	母豚	牛
Mini AB	0.45 m³	250 kg	1.0m x 0.7m x 0.7m	上部	2.3	≤80,000	---	---	---	---
Mini	0.59 m³	350 kg	1.3m x 0.7m x 0.7m	上部	2.6	≤140,000	≤1	≤1	---	---
Mini Plus	1.00 m³	500 kg	1.3m x 1.1m x 0.7m	上部	3.0	≤250,000	≤3	≤3	---	---
SB	1.54m³	750 kg	1.6m x 1.0m x 0.9m	上部	3.6	≤375,000	≤5	≤5	≤1	---
TB	2.30 m³	1300 kg	2.4m x 1.1m x 0.9m	上部	4.8	---	≤8	≤8	≤3	≤1
TB-AB	4.18m³	2000 kg	2.4m x 1.6 x 0.9m	上部	6.5	---	≤14	≤14	≤4	≤2
A50-L	3.26m³	2000 kg	3.0m x 1.2 m Ø	側面／前面	8.6	≤1,000,000	≤10+	≤10+	≤5+	≤2
RAPID1000	5.10m³	2000 kg	3.7m x 1.5m x 1.1m	上部	26.2	≤2,000,000	≤20+	≤20+	≤20+	≤5+

※家禽の積載量は農場規模に基づく目安です。羊・豚・牛の積載量は、平均的な体格の個体を前提とした1日あたりの処理量に基づいています。

養豚

強固な一次燃焼室と補強された衝撃受け部により、大型の豚でも安全に投入できます。適応型焼却サイクルとの組み合わせで、豚の高い発熱量を活かし、燃料使用量と運転コストを削減しながら、自動で確実な処理結果を記録します。Mini Plus、SB、SB Sow についてぜひお問い合わせください。



牛

標準的な農業用焼却炉のなかで最も大型かつ堅牢な機種です。ラクダのような大型動物や、多くの場合は成牛の乳牛2頭までを余裕をもって処理できます。特大の補強一次燃焼室により、最大級の投入量でも安定して確実に処理します。TB および TB-AB についてぜひお問い合わせください。



お問い合わせ

Tel +44(0)1543 571280

Email: sales@addfield.com

ウェブサイト www.addfield.com



農場内焼却によるバイオセキュリティ上の利点

もし飼養する家畜が突然、治療不能な疾病に感染したら、経営はどうなるでしょうか。

毎年、防ぎ得た感染症によって農場が大きな被害を受け、数百万ポンド相当の家畜が失われています。

Addfield の焼却炉への投資は、死亡家畜の処理費用を削減するだけではありません。バイオセキュリティを維持することが、事業そのものを守ることにもつながります。

その重要性は、今も変わりません。新たな脅威が現れたとき、気づいた時点ですでに手遅れかもしれません。

発生時にバイオセキュリティを維持するには、対応の速さがすべてを左右します。来訪者を減らせば、感染を農場内に持ち込まれるリスクを抑えられます。感染した死体をその場で処理すれば、汚染のリスクを抑えられます。こ

の二つの防ぎ得るリスクは、いずれも Addfield の焼却炉で対処できます。

Addfield の農業用焼却炉シリーズはすべて英国環境・食料・農村地域省 (DEFRA) の承認を受け、EU動物副産物規則 (EC) No 142/2011 に適合し、国際基準に合格しています。

新しい焼却炉により、次のような疾病のリスクを軽減できます。

鳥インフルエンザ
ニューカッスル病
アフリカ豚熱

口蹄疫

BSE (牛海綿状脳症)
コクシジウム症



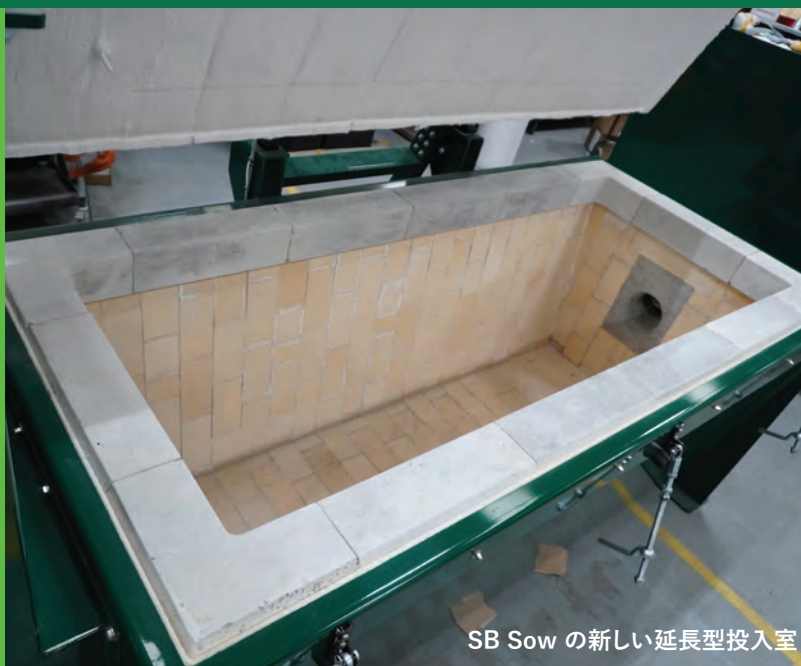
新登場 SB Sow と SB Poultry

皆さまのご意見をふまえ、最も人気のある焼却炉の一つに、母豚用と養鶏用の専用バージョンを新たに投入しました。これらの選択肢は、特定の死亡家畜に対してさらに高い性能を発揮します。

SB Sow: 分娩農場や、胴の長い母豚を飼養されている方に向け、幅を狭め奥行きを延長した一次燃烧室を採用。必要なときに大型の母豚も余裕をもって収められる設計です。

SB Poultry: 一次燃烧室への追加バーナーと、熱分布を改善するいくつかの内部改良を施しました。焼却の仕上がり向上し、毎回きれいで無菌の灰が得られます。

どのような家畜を飼養されていても、農場に最適な機械をご用意します。Addfield は決して立ち止まりません。皆さまと同じように時代とともに歩み、農業の未来を支えるために革新を続けます。



SB Sow の新しい延長型投入室

どの機種が最適かお迷いですか。ぜひご相談ください。一緒に最適な一台をお探しします。

導入事例： A50L — 養鶏農場

成長を続ける養鶏生産者 Leedsway Farms にとって、死亡家畜の処理は重要な課題でしたが、ビンティッパ式自動投入装置付きの A50L を選定するうえで決定的だったのはバイオセキュリティでした。

飼養羽数が常時50万羽を超えるため、ウイルスの発生は経営に致命的な打撃となり得ます。そのため、日々発生する死亡家畜を確実に処理できることに加え、必要なときには運転時間を延長し、想定外の需要にも余裕をもって対応できる投入システムが求められました。

ウイルス発生時には、感染した家畜を発生源で除去することが何より重要です。回収車両への依存がなくなり、回収までの間に廃棄物をビンへ保管する必要もなくなります。保管は臭気や害獣、そして汚染のリスクを招きます。

A50L の特長は、焼却サイクル中ほぼ連続して投入できる



Addfield A50L 焼却炉

点にあり、コンパクトな焼却炉で高い処理量を実現します。日々の運用を管理しながら、飼養羽数の増加や予測できない需要にも柔軟に対応したい、先を見据えた農場に理想的なソリューションです。

お客さまの声

これまでも他社の焼却炉を使ってきましたが、この4年間の Addfield での経験は、信頼性、操作のしやすさ、迅速なサービス、連絡の取りやすさ、そして親切で協力的なスタッフという、あらゆる面で

圧倒的に最良でした。

Graham Ferris

焼却炉を購入した当初から、Addfield は私たちのあらゆる要望に応え、顧客対応と機械の品質の両面で期待を上回ってくれました。いつでも力を貸してくれます。

Jorge Rivera



サポートは素晴らしく、機械は扱いやすく、仕組みも分かりやすい。事前に説明を受けたとおりのことをすべてやってくれ、仕様も完璧に満たしています。臭いもまったくありませんし、煙も出ません。

Mark Aylen



バイオセキュリティを守る、 週わずか£80から。

死亡家畜とバイオセキュリティを自らの管理下に置くのに、今が最適な時期です。新しい焼却炉への投資は、必ずしも高額な決断ではありません。当社は複数のリース会社と提携し、費用対効果の高い方法で死亡家畜処理の体制を整えていただけるようにしています。

リースには、運転資金を確保できること以外にも多くの利点があります。お支払いを管理しやすい単位に分けられることも、その一つです。

新品の農業用焼却炉「Mini」なら、週わずか£80で、数週間のうちに現場で稼働を開始できます。

安心のためのコストは、いくらでしょうか。



Addfield A50L 焼却炉

焼却ソリューションの国際的リーダー

Addfield Environmental Systems Ltd
Unit 9 - Zone 4
Burntwood Business Park Burntwood
Staffordshire
WS7 3XD

+44 (0)1543 571280
sales@addfield.com



Staffordshire Chambers
BUSINESS AWARDS
WINNER

www.addfield.com